

# 後輩たちへのエール！ その3

2020年5月1日

## 薬剤師として、地域の一員として

◇今回は、浦田悠宇さん（ウラタ薬局 経営）のエールです！

この度はこのような機会をいただきありがとうございます。私なりに卒業生として在校生の皆様メッセージを送らせていただきます。

### 高校時代

私の高校時代は残念ながら勉強も部活も頑張らず長良川鉄道の関口駅で友人と「ヒマやなー」

と言いながら他校の友達を待っている様な生活をしていました。当時はテニス部に所属していました。入学してすぐ顧問の先生があまり熱心な方ではなく朝練も頼み込んでやっとやらせてもらえる様な状況なことに失望し、部活動をサークルと称してノンビリと過ごしていました。

社会人となった際にスーパーであった高校時代の部活の顧問の先生に

「お前が敬語使える様になったんやなあ。」

と言われたエピソードをご紹介すればどの様な生徒だったのか想像していただけるのではないのでしょうか。球技大会、強歩大会、関高祭などイベント毎のみ全力を尽くし、他の時は死んだ様に眠っていた様に記憶しております。中でも球技大会は入学してすぐに知った『教員チームがバドミントンで絶対に優勝をする』という状況を阻止したく体育館の片隅でクラスメイトと毎日の様に練習をしていました。その甲斐もあり一年生の時に教員チームに勝利し優勝。目標を決め、それに向かって努力して達成をすることの素晴らしさを学ばせていただきました。

「ちゃんと勉強した方が良いよ」

という今思えばありがたいアドバイスにも耳を貸さず楽しい高校生活を満喫しておりました。当時は仲の良い友人と楽しく過ごせる日々が永遠に続く様に感じていましたが、夢の様な生活にも終わりが来てそれぞれの道を進む事となりました。

### 社会人となって

そんな適当な高校生活を送っていたにも関わらず無事に薬剤師となった私は父の紹介で静岡の薬局で薬局経営者となるべく研修を積み、実家であるウラタ薬局に帰ってきました。地域のために薬屋として何かできることがないのか日々模索しながら働いております。指

導薬剤師の資格も持っていますので薬学生に必須の薬学実習先がウラタ薬局となりいつかお会いできる生徒さんもいらっしゃるかもしれません。

薬剤師となったら薬のことばかりとお考えの方もいらっしゃいますが、薬剤師は薬剤師法第1条で任務を

薬剤師は、調剤、医薬品の供給その他薬事衛生をつかさどることによつて、公衆衛生の向上及び増進に寄与し、もつて国民の健康な生活を確保するものとする。

と定められている通り、薬事衛生や公衆衛生の向上及び増進に寄与することが仕事の人々です。

実際に薬剤師の職能は幅広く、私自身も母校の関高校さんからお声がけいただき、学校薬剤師として皆さんの学校生活が快適かどうかを検査するために定期的にお邪魔しております。プールで水を採取している白衣の人がいたらきっと私です。他にもスポーツファーマシストとして国体選手やプロスポーツ選手から薬やサプリメントに関する相談をいただきお応えしたり、介護の等級を決める会議に参加したりしています。

薬剤師であると同時に経営者の端くれでもある私は地域の他業種の方と関市という街を良くするために何かできることはないかと日々話し合い、小学生向けの相撲大会（関高校の生徒の皆様はいつもボランティアに来てくださってありがとうございます）を企画運営したり、経営者のための研修会をしたりしています。ウラタ薬局としても少年サッカーチームに運営費を寄付や、乳がんワクチンの啓蒙をする活動に寄付させていただいています。

在校生の皆様へ

高校時代は3年間ずっと遊び倒すのもあり、勉強しまくるのもあり、部活に全力を尽くすのもあります。何かに一生懸命取り組んでいることによってきっと素敵な生活が待っています。私の同級生もコンサル、ドクター、アプリ開発者、シンガーソングライターなど様々な職業につき充実した生活を送っています。ただ、ドクターや弁護士など一定の学力が必要な職業を希望する場合は少しぐらい勉強しておいたほうが良いのかもしれませんが。親友のドクターと会うたびに「高校時代にちゃんと勉強しとけばよかったよな。〇〇先生の言う通りやったわ」



という話になる私がいうのだから間違いはないと思います。〇〇先生、言うこと聞かずに申し訳ありません。

関高校を卒業される皆様はきっと世界の様々な地域で活躍されるでしょう。時々、関高校のことを思い出し、『自分の育った町にできることはないのかな』とご自身のできることで無理のない範囲で貢献してみてください。いつかそれがあなた方の友達のお子様やその友人のためになります。最後に皆様の人生が実り多いものとなる様に祈念致しまして結びとさせていただきます。

（写真：フォレスト関 代表の清本さんに協賛の寄付）